



2024年8月7日

各位

会社名 日本空港ビルディング株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼COO 横田 信秋
(コード番号 9706 東証プライム)
問合せ先 専務執行役員企画管理本部長 神宮寺 勇
(TEL. 03 - 5757 - 8409)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月10日の決算発表時に公表しました2025年3月期第2四半期累計期間(中間期)及び通期の連結業績予想を下記の通り修正しますのでお知らせします。

記

1. 連結業績予想

2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	124,300	15,400	14,200	8,700	93円41銭
今回修正予想(B)	135,000	21,700	20,900	12,100	129円92銭
増減額(B-A)	10,700	6,300	6,700	3,400	
増減率(%)	8.6	40.9	47.2	39.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	100,148	13,508	12,481	8,234	88円41銭

2025年3月期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	253,800	27,100	24,300	15,500	166円42銭
今回修正予想(B)	264,500	33,400	31,000	18,900	202円93銭
増減額(B-A)	10,700	6,300	6,700	3,400	
増減率(%)	4.2	23.2	27.6	21.9	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	217,578	29,527	27,225	19,255	206円75銭

2. 修正の理由

第1四半期（4～6月）における羽田空港の航空旅客数は、国内線で予想を下回りましたが、国際線は予想を上回りました。連結業績については、施設利用料収入等が予想を上回ったほか、商品売上高において、レジ待ち列の解消、潤沢な在庫の確保や店頭催事の実施などに取り組んだことに加え、外国為替市場で円安が進行したこともあり、国際線売店売上が予想を大きく上回りました。その結果、営業収益・営業利益ともに予想を上回りました。

また、足元においても航空旅客数・商品売上高ともに第1四半期と同様の傾向が続いており、第2四半期（7～9月）の連結業績も予想を上回る見込みです。

そのため、本年5月10日に公表しました上期及び通期の連結業績予想については、第1四半期決算の実績及び足元の状況を反映し、修正することとしました。

今後については、国際線旅客数は好調に推移すると期待される一方で、外国為替相場の変動、さらには広範な物価上昇の影響等で不透明な状況が考えられますので、引き続き、事業環境を注視してまいります。

なお、配当予想については、上期決算内容を見定めた上で、改めてお知らせします。

※ 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上